

# 観光部からの事例紹介

## 非動力によるアドベンチャートラベルモデルルート検証ツアー

○道東地域において、全ての移動をトレッキング・サイクリング・カヌーなどの非動力アクティビティにより、環境への負荷を最低限に抑えつつチャレンジングなコンテンツを体験するアドベンチャートラベルモデルルートを設定し、その検証ツアーを実施。

○屈斜路カルデラを境に自然や文化が異なる「オホーツク海側地域」と「太平洋側地域」について、「水の循環」をテーマとして気候や植生、人々の暮らしを学ぶ。

日程	実施内容	検証ルート
10/28 (木)	①サイクリング(網走駅～美幌峠) 弟子屈 泊	
10/29 (金)	②トレッキング (美幌峠～ハイランド小清水) 弟子屈 泊	
10/30 (土)	③サイクリング ④ハイキング ⑤サイクリング ⑥カヌー ⑦サイクリング (ハイランド小清水～瀬文平橋) 弟子屈 泊	
10/31 (日)	⑧カヌー(瀬文平橋～塘路湖) 弟子屈 泊	
11/1 (月)	⑨カヌー ⑩サイクリング(塘路湖～釧路駅)	

## 観光を活用した持続可能な地域経営の普及・促進

○2020年6月国連からの要請を受け、持続可能な観光地域づくりを支援するための「日本版持続可能な観光ガイドライン」を策定。この普及・促進のための取り組みが進められている。

### 【2020年度モデル事業 ニセコ町】

○持続可能な観光地域づくりへの取組をわかりやすく紹介するリーフレットの作成等

### 【2021年度モデル事業 小樽市】

○日本版持続可能な観光ガイドラインのモデル地区における運用に関する調査等

### 【2021年度普及事業】

○全国でブロック別セミナーの開催・・・北海道では、令和3年10月4日に開催

観光庁、運輸総合研究所、UNWTO駐日事務所からの発表  
先進事例の紹介、観光庁モデル事業の取組発表



## DX(デジタルトランスフォーメーション)による観光サービスの変革

○北海道におけるインバウンド観光DX化実証事業－オンラインツアーと仮想空間(VR)の融合による「新体験型バーチャルトラベル」の創出(北海道バーチャルトラベル推進協議会(ツナガル株式会社))

主にインバウンド客を対象に、北海道が持つ雄大な自然(湖・秘境絶景・バードウォッチング)や世界に誇る文化(アイヌ文化・工芸)を中心とした、バーチャルトラベルプラットフォームの構築及びオンラインツアーを実施。また、オンラインツアー参画ガイドの募集・育成を行うとともに、技術活用面では専門学校との産学連携を図る。

